

## 【編集後記】

- ・『信大日本語学』創刊号をお送りする。
- ・本号は、辻夏洋氏（信州大学人文学部 2006年3月卒業）の「長崎市方言のトク・ヨクについて」を掲載した。西日本に広く分布する「トル・ヨル」という述語派生形式については、よく知られているが、それとよく似た「トク・ヨク」については、一部の方言研究者の間では知られているものの、広く知られた形式ではないようであり、長崎市における統語的位置づけと意味、更に「ヨク」の地理的な分布についても言及している。ちなみに、本稿は、2006年1月に信州大学人文学部に提出した卒業論文の一部を、全面的に書き改めたものである。
- ・本誌は、当面の間不定期発行とし、論文一編からでも発行する。
- ・本誌は、優れた卒業論文・修士論文（の一部）などで、かつ執筆者の進路等の事情により投稿誌の選択が困難であり、更に公開する意義があると判断されたものを中心として掲載する。
- ・発表媒体については、当面ネット上での電子媒体（PDF ファイル）による。我々をとりまくメディア環境の激変により、公開は必ずしも紙媒体の冊子でなくとも実現できるようになってきており、まずはPDF版でインターネット上で発刊することとする。これには経済的な理由もあるが、よい成果は、できるだけ早くに公開したいとの考えによる。
- ・ある程度の分量が集まれば、折を見て、累積版として紙媒体の雑誌を発刊することも考えている。
- ・本誌は、 $\text{L}^{\text{A}}\text{T}_{\text{E}}\text{X}2\text{e}$  によって組版し、PDF化したものである。
- ・感想・ご意見など頂ければ幸いである。（山田 [kyama@shinshu-u.ac.jp](mailto:kyama@shinshu-u.ac.jp)）

## 【本誌の配布条件・著作権等について】

（2006年3月30日追記）

- ・『信大日本語学』PDF版は、信州大学人文学部日本語学分野のWebサイト上で送信可能状態に置く（以下、これを「第一次配布」と称する）。
- ・第一次配布は、学術目的に限って、閲覧の他に次の行為を認められる。
  - ・PDFファイルのダウンロード
  - ・プリントアウト
- ・利用者は、ファイル内容に一切の変更を加えないことで、再配布（以下、これを「第二次配布」と称する）を認められる。
- ・第二次配布は、学術目的に限り認められる。
- ・以上のように、一定の条件下、無償利用が可能であるが、これは著作権を放棄した「公有財産（public domain）」ではない。本誌の著作権は、執筆者および信州大学人文学部日本語学研究室が有する。
- ・著作権者の判断により、予告なしに第一次配布を停止する場合がある。

### 信大日本語学・創刊号（PDF版）

発 行 信州大学人文学部日本語学研究室  
 （〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1）  
 発 行 日 2006年4月1日